

東京全時間訓練生との特別な交わり

ヨブ記の中心的な啓示——

神の定められた御旨のために神を獲得し神によって造り変えられる

聖書・ヨブ 10:13. エペソ 3:9. ヨブ 42:1-6. II コリント 4:10-12, 16-18

- ヨブ 10:13 しかし、あなたはこれらの事を、あなたの心に秘めておられました。わたしは、これがあなたと共にあるのを知っています。
- エペソ 3:9 それはまた、万物を創造された神の中に、各時代にわたって隠されてきた奥義のエコノミー〔経綸〕が何であるかを、すべての人を照らして明らかにするためであり、
- ヨブ 42:1 その時、ヨブはエホバに答えて言った、
- ヨブ 42:2 「あなたはすべての事をなすことができ、あなたのどんな目的も妨げられないことを、わたしは知っています。
- ヨブ 42:3 知識がなく助言を隠すこの者はだれでしょう？ まことに、わたしは自分が理解しないことを言い、あまりにも不思議で、自分にはわからない事を述べました。
- ヨブ 42:4 どうか、聞いてください、わたしは語ります。あなたにお尋ねします。あなたがわたしに示してください。
- ヨブ 42:5 わたしはあなたのことを耳にしていました。しかし今、わたしの目はあなたを見ています。
- ヨブ 42:6 それゆえ、わたしは自分を忌み嫌い、ちりと灰の中で悔い改めます」。
- II コリ 4:10 絶えずこの体に、イエスの致死力が働いています。それはまた、イエスの命が、わたしたちの体に現されるためです。
- II コリ 4:11 なぜなら、わたしたち生きている者はイエスのために、絶えず死に渡されているからであり、それはイエスの命が、わたしたちの死ぬべき肉体に現されるためです。
- II コリ 4:12 こうして、死はわたしたちの中で働き、命はあなたがたの中で働くのです。
- II コリ 4:16 こういうわけで、わたしたちは落胆しません。それどころか、わたしたちの外なる人が朽ちていっても、わたしたちの内なる人は、日ごとに新しくされていきます。
- II コリ 4:17 なぜなら、わたしたちの受けるつかの間の軽い患難は、ますます卓越した永遠の重い栄光を、わたしたちにもたらすからです。
- II コリ 4:18 わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目をとめます。なぜなら、見えるものは一時的ですが、見えないものは永遠であるからです。

I. 神がヨブに現れることで、ヨブは神を見て、彼の個人的な経験と自分を忌み嫌うことで神を得ました——ヨブ 10:13. エペソ 3:9. ヨブ 38:1-3. 42:1-6 :

- ヨブ 10:13 しかし、あなたはこれらの事を、あなたの心に秘めておられました。わたしは、これがあなたと共にあるのを知っています。
- エペソ 3:9 それはまた、万物を創造された神の中に、各時代にわたって隠されてきた奥義のエコノミー〔経綸〕が何であるかを、すべての人を照らして明らかにするためであり、
- ヨブ 38:1 その時、エホバは、つむじ風の中からヨブに答えて言われた、
- ヨブ 38:2 「知識のない言葉によって、助言を暗くするこの者はだれか？
- ヨブ 38:3 さあ、あなたは勇士のように腰に帯を締めよ。わたしはあなたに尋ねるので、あなたはわたしに示しなさい。
- ヨブ 42:1 その時、ヨブはエホバに答えて言った、

- ヨブ 42:2 「あなたはすべての事をなすことができ、あなたのどんな目的も妨げられないことを、わたしは知っています。
- ヨブ 42:3 知識がなく助言を隠すこの者はだれでしょう？ まことに、わたしは自分が理解しないことを言い、あまりにも不思議で、自分にはわからない事を述べました。
- ヨブ 42:4 どうか、聞いてください、わたしは語ります。あなたにお尋ねします。あなたがわたしに示してください。
- ヨブ 42:5 わたしはあなたのことを耳にしていました。しかし今、わたしの目はあなたを見ています。
- ヨブ 42:6 それゆえ、わたしは自分を忌み嫌い、ちりと灰の中で悔い改めます」。

A. 神がヨブを対処するすべてにおいて、神の意図はヨブを減少させて無とし、しかも彼の存在を維持し (2:6)、神が時間をかけてご自身をヨブの中に分け与えることでした。神はただ一つの事、わたしたちの中に造り込まれることを顧慮しています。

ヨブ 2:6 エホバはサタンに言われた、「見よ、彼はおまえの手にある。ただ彼の命に触れるな」。

B. 神が彼の民を対処する目的は、彼の民が彼を得て、彼にあずかり、彼を所有し、他のすべてにまさって彼をさらに享受して、彼らの享受が完全な程度にまで達し、彼らが新エルサレムになるのを、彼が願っていることです——ピリピ 3:8-9. 啓 21:2。

ピリピ 3:8 しかしさらに、わたしはまた、わたしの主キリスト・イエスを知る知識の卓越性のゆえに、すべての事を損失であると勘定します。その方のゆえに、わたしはすべての事で損失を被りましたが、それらをちりあくたと勘定します。それは、わたしがキリストを獲得するためであり、

ピリピ 3:9 そして、キリストの中に見いだされるためです。それは、律法に基づくわたし自身の義を持つのではなく、キリストにある信仰を通しての義、すなわち、信仰に基づく神からの義を持って、

啓 21:2 わたしはまた聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように整えられて、天から出て神から下って来るのを見た。

II. 神を見ることは、神を得て神によって造り変えられることと等しいのです。神を得ることは、神の要素神の命神の性質において神を受けることです——II コリント 3:16, 18 :

II コリ 3:16 しかし、彼らの心が主に向く時はいつも、そのおおいを取り除かれます。

II コリ 3:18 しかし、わたしたちはみな、主の栄光をおおいのない顔をもって、鏡のように見つめ、そして反映して、栄光から栄光へ、主と同じかたちへと徐々に造り変えられていきますが、それはまさに主なる霊からです。

A. 神を見るためにはわたしたちの霊を活用しなければなりません——エペソ 1:17-18. 3:16-17. I コリント 2:9-16. II コリント 4:13。

エペソ 1:17 どうか、わたしたちの主イエス・キリストの神、栄光の御父が、知恵と啓示の霊をあなたがたに与えて、あなたがたに彼を十分に認識させ、

エペソ 1:18 あなたがたの心の目が照らされ、神の召しの望みがどんなものであるかを、あなたがたが知るように。

エペソ 3:16 どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいますように。

エペソ 3:17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることが

- できますように、またあなたがたが、愛の中に根ざし土台づけられ、
- I コリ 2:9 このように書かれているとおりです、「目が見たこともなく、耳が聞いたこともなく、人の心に思い浮かんだことのないものを、神はご自身を愛する者たちのために備えてくださった」。
- I コリ 2:10 しかし、神はわたしたちに、その霊を通してそれらを啓示されました。その霊はすべての事柄、神の深みさえも探られるからです。
- I コリ 2:11 いったい人の事柄は、人の中にある人の霊のほか、人の間でだれが知っているのでしょうか？ 同じように、神の事柄も、神の霊のほかにはだれも知りません。
- I コリ 2:12 ところがわたしたちは、この世の霊ではなく、神からの霊を受けたのです。それは、神によってわたしたちに、恵み深く与えられた事柄を、わたしたちが知るためです。
- I コリ 2:13 わたしたちがそれらの事柄を語るのは、人の知恵によって教えられた言においてではなく、その霊によって教えられた言においてであり、霊の事柄を霊の言で解釈するのです。
- I コリ 2:14 しかし魂の人は、神の霊の事柄を受け入れません。なぜなら、彼にとって、それは愚かであるからです。また彼は、それを知ることができません。それは、霊によって識別されるものだからです。
- I コリ 2:15 しかし霊の人は、すべての事柄を識別しますが、彼自身はだれにも識別されません。
- I コリ 2:16 だれが主の思いを知って、彼に教えるのでしょうか？ しかしわたしたちは、キリストの思いを持っています。
- II コリ 4:13 また、「わたしは信じた。それゆえにわたしは語った」と書いてあるとおり、同じ信仰の霊を持っているので、わたしたちも信じ、それゆえにまた語るのです。
1. わたしたちは霊の中で彼を見れば見るほど、ますます彼のすべての成分をわたしたちの内なる供給として内側に受け入れます——II コリント 4:16-18。
- II コリ 4:16 こういうわけで、わたしたちは落胆しません。それどころか、わたしたちの外なる人が朽ちていっても、わたしたちの内なる人は、日ごとに新しくされていきます。
- II コリ 4:17 なぜなら、わたしたちの受けるつかの間の軽い患難は、ますます卓越した永遠の重い栄光を、わたしたちにもたらすからです。
- II コリ 4:18 わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目をとめます。なぜなら、見えるものは一時的ですが、見えないものは永遠であるからです。
2. わたしたちは苦難のただ中で自分の霊に注意し、主をわたしたちの住まい、十分なことの秘訣としなければなりません——II コリント 2:13. 7:5-6. マラキ 2:15-16. 詩 91:1. ペリピ 4:11-13. 詩 90:1-11. 31:20. イザヤ 32:2。
- II コリ 2:13 わたしの兄弟テトスに会えなかったので、わたしの霊には安息がなく、彼らに別れを告げて、マケドニアへ出発しました。
- II コリ 7:5 さて、わたしたちがマケドニアに来た時、わたしたちの身には安らぎがなく、あらゆることで悩まされており、外には戦いがあり、内には恐れがありました。
- II コリ 7:6 ところが、落胆している者を慰める神は、テトスが来てくれたことによって、わたしたちを慰めてくださいました。
- マラキ 2:15 しかし、彼は二人を一つに造られたのではないか？ そして霊の残された者〔レムナント〕は彼のものである。なぜ一つであるのか？ 彼は神の子孫を求められたのだ。あなたがたの霊に注意し、だれも自分の若い時の妻を裏切ってはならない。

- マラキ 2:16 「わたしは離婚を憎むからだ」とエホバ・イスラエルの神は言われる。「それを行なう者は乱暴に振る舞う」と万軍のエホバは言われる。あなたがたの霊に注意し、裏切ってはならない。
- 詩 91:1 いと高き方の隠れ場の中に住む者は、全能者の陰に宿っている。
- ピリピ 4:11 わたしは乏しいから言うものではありません。というのは、わたしはどんな境遇でも、満ち足りることを学んだからです。
- ピリピ 4:12 わたしは卑しくなる道を知り、また豊かになる道も知っています。あらゆる事において、またいっさいの事柄において、わたしは飽くことにも飢えることにも、豊かであることにも乏しくあることにも、秘訣を学びました。
- ピリピ 4:13 わたしは、わたしを力づけてくださる方の中で、いっさいの事柄を行なうことができるのです。
- 詩 90:1 主よ、あなたはすべての世代にわたって、わたしたちの住まいです。
- 詩 90:2 山々が生み出される前、あなたが地と世界を生み出される前に、まことに、永遠から永遠まで、あなたは神です。
- 詩 90:3 あなたは人をちりに帰らせて言われます、「人の子たちよ、帰れ」。
- 詩 90:4 まことに、あなたの目には、千年も、過ぎ去ったばかりの昨日のようであり、夜の見張り時のようです。
- 詩 90:5 あなたは人を洪水のように押し流し、彼らは一眠りのようであり、朝に新しく出て来る青草のようです。
- 詩 90:6 朝、繁茂し、新しく出て来ます。夕には断ち切られて、枯れます。
- 詩 90:7 まことに、わたしたちはあなたの怒りによって消耗し、あなたの激怒におじ惑います。
- 詩 90:8 あなたはわたしたちの罪科をあなたの御前に置き、わたしたちの隠れた罪をあなたの御顔の光の中に置かれました。
- 詩 90:9 まことに、わたしたちのすべての日は、あなたのあふれる激怒の中で過ぎ去りました。わたしたちは自分の年を、ため息のように終わらせます。
- 詩 90:10 わたしたちの年の日々は七十年、あるいは、壮健であっても八十年です。しかし、その誇りとするのは労苦と悲しみであり、瞬く間に過ぎ去り、わたしたちは飛び去るのです。
- 詩 90:11 だれが、あなたの怒りの力を知るでしょうか？ だれが、あなたのゆえの畏れにしたがって、あなたのあふれる激怒を知るでしょうか？
- 詩 31:20 あなたは彼らをあなたの御顔の隠れ場に隠して、人々の陰謀から離されます。あなたは彼らをひそかに避難所に置いて、舌の争いから離されます。
- イザヤ 32:2 ひとりの人が、風を避ける避け所、暴風を避けるおおいのようになり、乾いた所にある水の流れのように、荒廃した地にある大きな岩の影のようになる。

B. 神を見るためには、わたしたちの心を対処しなければなりません——マタイ 5:8. 13:18-23.

- マタイ 5:8 心の純粋な人たちは幸いである。彼らは神を見るからである。
- マタイ 13:18 そこで、あの種まく者のたとえを聞きなさい。
- マタイ 13:19 だれでも王国の言を聞いても理解しないなら、あの邪悪な者が来て、心にまかれたものを奪い取ってしまう。これが、道ばたにまかれたものである。
- マタイ 13:20 また、岩地にまかれたものとは、御言を聞くと、すぐに喜んで受け入れる人である。

- マタイ 13:21 しかし、彼の中に根がないので、しばらく続くだけで、御言のために患難や迫害が起こると、すぐにつまずいてしまう。
- マタイ 13:22 また、いばらの中にまかれたものとは、御言を聞くと、この時代の思い煩いや富の惑わしが御言を完全にふさいでしまうので、実を結ばなくなる人である。
- マタイ 13:23 しかし、良い地にまかれたものとは、御言を聞いて理解する人である。こういう人が必ず実を結び、ある人は百倍、ある人は六十倍、ある人は三十倍を生み出すのである」。
1. わたしたちは神の聖なる言葉で再構成され、神の言葉によって指示され、統治され、支配され、管理されることによって、思いの霊の中で新しくされなければなりません——エペソ 4:23。申 17:18-20。
- エペソ 4:23 そして、あなたがたの思いの霊の中で新しくされ、
- 申 17:18 彼はその王国の王座に着くとき、レビ人の祭司たちの前にある書から、自分のために、この律法を書き写さなければならない。
- 申 17:19 それを彼のもとに置いて、彼は一生の間それを日ごとに読まなければならない。それはエホバ・彼の神を畏れることを学び、この律法のすべての言葉とこれらのおきてを守り行なうためであり、
- 申 17:20 彼の心が自分の兄弟たちに対して高ぶることがなく、戒めから右にも左にもそれることがないためである。そうすれば、彼とその子たちはイスラエルの中で王国の日を長くすることができる。
2. わたしたちは主の愛で火が付けられ、彼の家に対する熱心として感情が彼で満たされなければなりません——Ⅱコリント 5:14。Ⅱテモテ 1:6-7。ヨハネ 2:17。マルコ 12:30。
- Ⅱコリ 5:14 なぜなら、キリストの愛がわたしたちに押し迫っているからです。そこでこう判断しました。ひとりの方がすべての人のために死なれたからには、すべての人が死んだのです。
- Ⅱテモ 1:6 こういうわけで、わたしがあなたに思い起こさせたいのは、わたしの按手を通して与えられているあなたの内にある神の賜物を、再び燃え立たせることです。
- Ⅱテモ 1:7 というのは、神がわたしたちに賜ったのは、臆する霊ではなく、力と、愛と、冷静な思いとの霊であるからです。
- ヨハネ 2:17 弟子たちは、「あなたの家を思う熱心がわたしを食い尽くす」と書かれているのを思い出した。
- マルコ 12:30 心を尽くし、魂を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、主であるあなたの神を愛しなさい』。
3. わたしたちは意志がキリストによって服従させられ、苦難を通してキリストをもって造り変えられ、キリストの頭首権に服従しなければなりません——ピリピ 2:13。参照、雅 4:1, 4. 7:4 前半, 5。
- ピリピ 2:13 なぜなら、神の大いなる喜びのために、願わせ働かせるのは、あなたがたの内で活動する神だからです。
- 雅 4:1 「見よ、わが愛する者よ、あなたは美しい！ 見よ、あなたは美しい！ あなたの目は、ベールの後ろにあって、はどのようなだ。あなたの髪は、ギレアデの山に伏しているやぎの群れのようだ。
- 雅 4:4 あなたの首は、武器倉のために建てられたダビデの塔のようだ。その上には千の小

盾、すべて勇士の大盾がかけられている。

雅 7:4 あなたの首は、象牙の塔のようだ。あなたの目は、バテラビムの城門のほとり、ヘシボン池のようだ。あなたの鼻は、ダマスコを見渡すレバノンの塔のようだ。

雅 7:5 あなたの頭はカルメル山のようにそびえ、あなたの頭の髪は紫色のようだ。王はそのふさふさした髪のとりにこになった」。

4. わたしたちはキリストの無代価の、清め、純粋にする血によって正しい純粋な良心を維持しなければなりません——使徒 24:16. I テモテ 3:9. ヘブル 9:14, 10:22。

使徒 24:16 このことで、わたしも神と人に対して、とがめのない良心を常に持とうと、自分自身を訓練しております。

I テモ 3:9 純粋な良心をもって、その信仰の奥義を保っていなければなりません。

ヘブル 9:14 まして、キリストが永遠の霊を通して、傷のないご自身を神にささげられたその血は、なおさらわたしたちの良心をきよめて、死んだわざから離れさせ、生ける神に仕えるようにさせないでしょうか？

ヘブル 10:22 わたしたちの心はすすがれて邪悪な良心から離れ、体は清い水で洗われ、真実な心で、信仰の全き確信をもって、至聖所に進み出ようではありませんか。

Ⅲ. 造り変えは、わたしたちを一つの形、古い人の形から別の形、新しい人の形に移します。主はこれを、キリストの死の殺しによって完成します——II コリント 4:10-12, 16-18 :

II コリ 4:10 絶えずこの体に、イエスの致死力が働いています。それはまた、イエスの命が、わたしたちの体に現されるためです。

II コリ 4:11 なぜなら、わたしたち生きている者はイエスのために、絶えず死に渡されているからであり、それはイエスの命が、わたしたちの死ぬべき肉体に現されるためです。

II コリ 4:12 こうして、死はわたしたちの中で働き、命はあなたがたの中で働くのです。

II コリ 4:16 こういうわけで、わたしたちは落胆しません。それどころか、わたしたちの外なる人が朽ちていっても、わたしたちの内なる人は、日ごとに新しくされていきます。

II コリ 4:17 なぜなら、わたしたちの受けるつかの間の軽い患難は、ますます卓越した永遠の重い栄光を、わたしたちにもたらすからです。

II コリ 4:18 わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目をとめます。なぜなら、見えるものは一時的ですが、見えないものは永遠であるからです。

- A. II コリント第 4 章 10 節でパウロは、絶えずわたしたちの体にイエスの致死力が働いていると言います。「致死力」は、殺しを意味します。キリストの死がわたしたちを殺すのです——I コリント 15:31, 36. ヨハネ 12:24-26. II コリント 1:8-9。

II コリ 4:10 絶えずこの体に、イエスの致死力が働いています。それはまた、イエスの命が、わたしたちの体に現されるためです。

I コリ 15:31 兄弟たちよ、わたしはわたしたちの主キリスト・イエスにあって持っている、あなたがたにある誇りによって明言しますが、わたしは日ごとに死んでいるのです。

I コリ 15:36 愚かな人よ、あなたがまくものは、死ななければ生かされないのです。

ヨハネ 12:24 まことに、まことに、わたしはあなたがたに言う。一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それは一粒のままである。しかし、それが死んだなら、多くの実を結ぶ。

ヨハネ 12:25 自分の魂の命を愛する者はそれを失い、この世で自分の魂の命を憎む者は、それを保って永遠の命に至る。

ヨハネ 12:26 だれでもわたしに仕えるなら、その人はわたしについて来なさい。そうすれば、わた

しのいる所に、わたしに仕える者もいるのである。だれでもわたしに仕えるなら、父はその人を尊ばれる。

II コリ 1:8 兄弟たちよ、アジアでわたしたちに降りかかった患難について、あなたがたに知らずにいてもらいたくありません。すなわち、わたしたちは極度に、耐えられないほどに圧迫されて、生きる望みをさえ失ったほどです。

II コリ 1:9 実に、わたしたちは自ら、自分自身のうちに死という答えを持ちました。それは、わたしたちが自分自身に信頼するのではなく、死人を復活させる神に信頼するためでした。

B. キリストの死は複合の霊の中にあります。その霊はキリストの死とその効果の適用です——出 30:22-25. ローマ 8:13。

出 30:22 さらに、エホバはモーセに語って言われた、

出 30:23 「あなたはまた、最も良い香料を取りなさい。すなわち、流れる没薬五百シケル、かおり高い肉桂をその半分、すなわち二百五十シケル、におい菖蒲二百五十シケル、

出 30:24 桂枝五百シケルを聖なる所のシケルで取り、またオリーブ油一ヒンを取りなさい。

出 30:25 あなたはそれを聖なる塗り油に、すなわち香油を調合する者のわざにしたがって複合して、かおり高い膏油に作らなければならない。それは聖なる塗り油である。

ローマ 8:13 なぜなら、もし肉にしたがって生きるなら、あなたがたは死ななければならないからです。しかし、その霊によって体の行ないを死に渡すなら、あなたがたは生きます。

C. クリスマン生活は、絶えず複合の霊による殺しの下にある生活です。この日ごとの殺しは内住の霊によって、殺す武器としての環境をもって遂行されます：

1. わたしたちの内側でのその霊の働きは、わたしたちのために新しい存在を構成しますが、外側でのその霊の働きは、環境を通してわたしたちの天然の存在のあらゆる面を壊します。

2. わたしたちが生まれつき何であるかは何の意味もありません。その霊がわたしたちの内側で構成するものだけに価値があります——参照、エレミヤ 48:11。

エレ 48:11 モアブは若い時から安らかであった。彼は酒の澱の上にとどまって、器から器へあけられたことがなく、捕らえられて行ったこともなかった。それゆえ、彼の味は彼の中に残り、彼のにおいは変わっていない。

3. わたしたちは活動する霊と協力し、神がわたしたちのために案配した環境を受け入れるべきです——ピリピ 4:12. エペソ 3:1. 4:1. 6:20. I コリント 7:24。

ピリピ 4:12 わたしは卑しくなる道を知り、また豊かになる道も知っています。あらゆる事において、またいっさいの事柄において、わたしは飽くことにも飢えることにも、豊かであることにも乏しくあることにも、秘訣を学びました。

エペソ 3:1 こういふわけで、わたしパウロは、あなたがた異邦人のために、キリスト・イエスの囚人となっています——

エペソ 4:1 こういふわけで、主の中の囚人であるわたしは、あなたがたに懇願します。召されたあなたがたは、その召しにふさわしく歩きなさい。

エペソ 6:20 この福音のために、わたしは鎖につながれている大使ですが、鎖につながれていても、語るべきときには大胆に語れるよう、祈ってください。

I コリ 7:24 兄弟たちよ、各自は召された時の身分に、神と共にとどまっていなさい。

D. 神の神聖な主権ある案配の下で、キリストの死の殺しを通してすべてが共に働いてわたしたちの益となり、わたしたちを造り変えます——ローマ 8:28-29. 参照、詩 31:15 前半。

ローマ 8:28 また神を愛する者、すなわち、彼の目的にしたがって召されている者たちには、すべてが共に働いて益となることを、わたしたちは知っています。

ローマ 8:29 なぜなら、神はあらかじめ知っておられた者たちを、御子のかたちに同形化しようと、あらかじめ定められたからです。それは、御子が多くの兄弟たちの間で長子となるためです。

詩 31:15 わたしの時はあなたの御手にあります。わたしをわたしの敵の手から、また、わたしを追う者から救い出してください。

1. わたしたちは神に不平を言うかもしれませんが、わたしたちの不平は最上の祈り、神を最も喜ばせる祈りとなるかもしれませんが。わたしたちが不平を言っているとき、神は喜んでいますが。なぜなら彼は、すべてを共に働かせて益とし、わたしたちが彼の長子のかたちに同形化されるからです——参照、詩第 18 篇、主題。
2. わたしたちは神がどのような祈りを願っているのかわからず、自分が感じる負担にしたがって、神の御子のかたちに同形化されるためにどのように祈るのか、はっきりしません。ですから、わたしたちはうめき、わたしたちのうめきの中で、その霊はわたしたちのためにとりなします——ローマ 8:23, 26. 参照、歴代下 20:12. 列王上 8:48。

ローマ 8:23 そればかりではなく、その霊の初穂を持つわたしたち自身も、自らの内でうめきながら、子たる身分、すなわち、わたしたちの体の贖いを、熱心に待ち望んでいるのです。

ローマ 8:26 さらに、同じように、その霊もわたしたちの弱さを担って助けてくださいます。なぜなら、わたしたちはどのように祈ったらよいのかわからないのですが、その霊自ら言い難いうめきをもって、わたしたちのためにとりなして下さるからです。

歴代下 20:12 わたしたちの神よ、あなたは彼らを裁かれぬのですか？ わたしたちを攻めて来るこの大軍の前に、わたしたちに力はなく、どうしたらよいのかわかりません。ただ、わたしたちの目はあなたの上にあります」。

列王上 8:48 自分を捕虜として引いて行った敵の地で、心を尽くし魂を尽くしてあなたに立ち返り、そしてあなたが彼らの父祖に与えられた彼らの地、あなたが選ばれた町、わたしがあなたの御名のために建てた家に向かってあなたに祈るなら、

IV. 務めは、啓示プラス苦難から生じます。わたしたちが見たものが、苦難を通してわたしたちの中に造り込まれます。ですから、わたしたちは自分が何であるかを供給します：

A. 患難は甘い訪れであり、キリストのすべての豊富を伴う恵みの具体化です。恵みはおもに患難の形でわたしたちを訪れます——Ⅱコリント 12:7-10。

Ⅱコリ 12:7 そして、その啓示があまりにもすばらしいために、わたしが高ぶり過ぎないようにと、肉体に一つのとげが与えられました。それは、わたしが高ぶり過ぎないように、わたしを打つためのサタンを使いなのです。

Ⅱコリ 12:8 これについてわたしは、それが取り去られるようにと、三度も主に懇願しました。

Ⅱコリ 12:9 すると彼はわたしに言われました、「わたしの恵みは、あなたに対して十分である。わたしの力は、弱さにおいて完全に現れる」。ですから、わたしはむしろ自分の弱さを、大いに喜んで誇りましょう。それはキリストの力が、わたしの上に幕屋を張るためです。

Ⅱコリ 12:10 こういうわけで、わたしはキリストのために、弱さの中で、侮辱の中で、貧困の中で、迫害と苦悩の中で、十分に喜んでいきます。なぜなら、わたしは弱い時にこそ、強

いからです。

B. 患難を通して、わたしたちの天然の存在に対するキリストの十字架の殺す効果が聖霊によってわたしたちに適用され、復活の神がご自身をわたしたちに加える道を得ます——1:8-9. 4:16-18。

II コリ 1:8 兄弟たちよ、アジアでわたしたちに降りかかった患難について、あなたがたに知らずにいてもらいたくありません。すなわち、わたしたちは極度に、耐えられないほどに圧迫されて、生きる望みをさえ失ったほどです。

II コリ 1:9 実に、わたしたちは自ら、自分自身のうちに死という答えを持ちました。それは、わたしたちが自分自身に信頼するのではなく、死人を復活させる神に信頼するためでした。

II コリ 4:16 こういうわけで、わたしたちは落胆しません。それどころか、わたしたちの外なる人が朽ちていっても、わたしたちの内なる人は、日ごとに新しくされていきます。

II コリ 4:17 なぜなら、わたしたちの受けるつかの間の軽い患難は、ますます卓越した永遠の重い栄光を、わたしたちにもたらすからです。

II コリ 4:18 わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目をとめます。なぜなら、見えるものは一時的ですが、見えないものは永遠であるからです。

C. 患難は忍耐を、忍耐は練達の資質、すなわち、患難とテストを耐え忍び経験した結果である練達した資質、あるいは特質を生み出します——ローマ 5:3-4。

ローマ 5:3 それだけではなく、わたしたちは患難の中でも勝ち誇るのです。それは、患難は忍耐を、

ローマ 5:4 忍耐は練達を、練達は望みを生み出すことを知っているからです。

V. 神は愛としてのご自身を、聖霊を伴ってわたしたちの心の中に注ぎました。聖霊は、内側の動機づけの力としてわたしたちに与えられました。それはわたしたちが、すべての患難の中で勝ち得て余りがあるようになるためです。ですから、わたしたちがどのような患難にも耐えるとき、恥をかかせられることはなく、キリストを生き彼を大きく表現します——ローマ 5:5. 8:31-39. ペリピ 1:19-21 前半：

ローマ 5:5 そして望みは、わたしたちに恥をかかせることはありません。なぜなら、わたしたちに与えられている聖霊を通して、神の愛がわたしたちの心の中に注がれているからです。

ローマ 8:31 それでは、これらの事柄に対して、わたしたちは何と言いましょか？ もし神がわたしたちの味方であるなら、だれがわたしたちに敵対し得るでしょうか？

ローマ 8:32 ご自身の御子をさえ惜しまないで、わたしたちすべてのために御子を渡された方が、どうして彼と共に、万物を無代価でわたしたちに賜わないことがあるのでしょうか？

ローマ 8:33 神が選ばれた者たちを、だれが訴えるのですか？ 神がわたしたちを義とされるのです。

ローマ 8:34 だれが罪に定めるのですか？ キリスト・イエスは死んで、さらに復活させられ、神の右で、わたしたちのためにとりなしておられます。

ローマ 8:35 だれがわたしたちをキリストの愛から引き離すのですか？ 患難ですか、苦悩ですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか？

ローマ 8:36 「あなたのために、わたしたちは終日、死に渡されている。わたしたちはほふられる羊と見なされてきた」と書かれているとおりです。

ローマ 8:37 しかし、これらすべての事柄において、わたしたちを愛してくださった方を通して、

- わたしたちは勝ち得て余りがあります。
- ローマ 8:38 なぜなら、死も、命も、天使たちも、支配たちも、現在の事柄も、来たるべき事柄も、力も、
- ローマ 8:39 高いものも、深いものも、他のどんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにある神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないと、わたしは確信するからです。
- ペリピ 1:19 というのは、あなたがたの祈り求めることと、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給を通して、このことがわたしにとって救いとなることを知っているからです。
- ペリピ 1:20 そこで、わたしの切なる期待と希望は、わたしがどんな事にも恥じることなく、かえっていつものように、あらゆる事で大胆になって、生きるにも死ぬにも、今なおキリストが、わたしの体において大きく表現されることです。
- ペリピ 1:21 なぜなら、わたしにとって生きることはキリストであり、死ぬことは益であるからです。

© 2020 Living Stream Ministry